



芽室町 コミュニティ・スクール(CS)通信

～「郷育・夢育」を軸とした地域とともにある学校づくり&学校を核とした地域づくり～

発行：めむろ郷育・夢育応援団事務局(芽室町教育委員会)

No. 8

令和6年 9月30日
発行

ゲスト
ティーチャー

【芽室小学校6年生 109名 芽室西小学校6年生 50名 **めむろ未来学**】… 8月30日(金)

芽室まるかじりプロジェクト 通称 **がぶりの時間**

あつたー！ 大きい！ まだあるぞー！ ジャガイモだー！



芽室小学校と芽室西小学校の6年生が、芽室の基幹産業である農業に対する理解やふるさと芽室を愛する心を育むことを目的とした「通称：がぶりの時間」を芽室町の農業小学校園場で行いました。この学習に、芽室町指導農業士会(鈴木由加会長)の方々9名を講師としてお招きし、JAめむろ農業振興センターの協力もいただいて、これまで育ててきたジャガイモの収穫体験を行いました。

指導農業士さんが各グループの畑の先生となり、ジャガイモは茎が変化し、太ったものであることや表面が緑色になったジャガイモは食べられないことなどの説明を受けたあと、収穫作業が始まりました。すると、「あつたー。」「大きいジャガイモだー。」など、子どもたちの声が畑に響き、持ち帰り用の袋はあっという間にジャガイモで溢れ、大喜びの収穫体験学習でした。



指導農業士さんも「これだけの大人数で収穫体験できたことは素晴らしいこと。おいしく味わってほしい。」と話していました。

この後、各学校で事後学習と給食メニューづくりを行い、児童から考案されたメニューは12月頃の給食で提供される予定です。

子どもたちと食と農の専門家が連携・協働し、ふるさと芽室を愛する心を育む活動になりました。

CSコーディネーターの
ひ・と・こ・と



上美生小学校
上美生中学校担当
吉藤 清孝

芽室小学校と芽室西小学校の6年生、上美生中学校の1・2年生が、【めむろ未来学】としてジャガイモ収穫体験学習を行いました。

地域の食と農の専門家が、地域の良さや強さを子どもたちに伝えていただいたことで、子どもたちは大満足でした。この後、各学校では、給食メニューやレシピづくりなどの【提案・発信】の学習につなげていく予定です。とても楽しみです。

ゲスト
ティーチャー

【上美生中学校1・2年生 17名 **めむろ未来学**】…9月2日(火)

ジャガイモ収穫体験 ～廣瀬農場～



上美生中学校1・2年生が、地元農業の理解と郷土愛を育むことを目的としたジャガイモの収穫体験を廣瀬農場で行いました。

早速、講師の廣瀬さんからジャガイモの茎を引っ張り上げて収穫する方法を教えてください、子どもたちもやってみると「おー、やったー取れた。」「うわー。ジャガイモがたくさんついでる。」などの歓声が上がり、大喜びでした。

その後、廣瀬さんから「この農場の種イモの生産量は300トン以上あり、この畑で収穫した種イモは、町内の農家さんが使っている。」ことや「私自身、農家の仕事にやりがいを感じながら誇りをもって取り組んでいる。」ことなどの話をお聞きすることができました。

子どもたちは、上美生で生産されている種イモの品質を保つ大切さを理解し、農業と真摯に向き合っている廣瀬さんの考え方を学ぶことができた貴重な学習となりました。



学校支援ボランティアは随時募集しています。
詳しくは、生涯学習課社会教育係(62-9730)
にお問い合わせください。



めむろ郷育・夢育応援団員
(学校支援ボランティア)募集



芽室町のコミュニティ・スクール
について